

まちかど
ミニギャラリー



第2回「山の日」記念全国大会開催記念
「山の日」写真コンテスト 最優秀賞

タイトル『イワカガミ咲く』

阿部 茂さん(只イール)

入賞作品巡回展を開催しています。日程と場所は環境省のホームページをご覧ください。
http://kanto.env.go.jp/to_2017/post_104.html

那須自然百景

No.22 カラマツ



この写真は10月下旬に撮影されたカラマツの紅葉です。カラマツの特徴としてはマツ科に属し、幹の太さは1メートル前後で、葉は針型です。針葉樹の中では唯一の落葉性の高木であることから別名「落葉松(らくようしょう)」とも呼ばれています。秋には葉が黄色く色づき、写真のように朝日を浴びて黄金色に輝く風景はまさしく絶景です。

県道305号線沿いに広がるカラマツの紅葉と爽やかな秋の空気は、ドライブに最適です。那須町は紅葉を楽しめるスポットが多いので、この機会に足を運んでみてはいかがでしょうか。

かつこう

朝9時の開店と同時に、地元住民や別荘に滞在する人々が訪れ、採れたての野菜を選ぶ。犬の散歩をする人、大きなリュックを背負った外国人、休憩するサイクリスト。自慢の作品を展示できるギャラリーでは、観光客が作家の説明に熱心に耳を傾ける。道の駅「那須高原友愛の森」では、今日も大勢の人が日常と非日常

の合間を行き交う▼今年8月、町は「道の駅『那須高原友愛の森』再整備基本計画」を策定した。機能と面積を徐々に拡張し来場者数を増やしてきたこの道の駅が、那須高原の総合ターミナルとして新たに生まれ変わるための設計図となるもので、ここを拠点として本町の更なる観光誘客を目指している▼策定のため実施した利用者アンケートの結果を見ると、「施設にほしいもの」は「温泉・足湯」が抜きんでている。澄んだ青

空の下、那須連山を眺めながら足湯につかり、売店で買った揚げたての特製コロッケを頬張れば、それだけで少し特別な思い出を作れた気分になるだろう。そんな些細な幸せを感じられる思い出が、「また行こうね」と思える大切なきっかけになるのかもしれない▼「那須友愛の森」としてオープンして間もなく30年。節目を迎え一層の発展を目指す友愛の森が、訪れる人の印象に残る魅力を備え、町の拠点となることに期待したい。

こんにちは

赤ちゃん



平山 唯斗くん
(薄室)

平成27年
10月15日生

父 早人さん 母 莉さん

唯斗くんは お調子者の唯斗の笑顔に毎回癒されています



横松 結月くん
(横町上)

平成28年
4月5日生

父 知史さん 母 絵里香さん

結月くんは おっかい顔と言うと、こんな顔をするいたずら好きでおてんばな次男です

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。詳しくは総務課広報広聴係(☎72-6901)まで。

町の世帯と人口

(9月1日現在・住民基本台帳)
()の数字は前月比

・世帯数 10,252世帯 (+2)
・人口 25,667人 (-27)
男 12,694人(-19) 女 12,973人(-8)